

2026 年 7 月 28 日

各 位

サンキョー・プロパティ運営のイタリアンレストラン「VANSAN 朝霞店」に アルファクス・フード・システム配膳 AI ロボット「α8号」導入！

－ 飲食 DX による「店舗省力化」と「接客ホスピタリティの向上」を同時に実現－

当社は、サンキョー・プロパティ株式会社（本社：埼玉県川口市）が運営する人気イタリアンレストラン「VANSAN（バンサン）朝霞店」（埼玉県朝霞市）において、当社の配膳 AI ロボット「α8号（通称アルファエイト）」が導入され、本格稼働を開始したことをお知らせいたします。

深刻化する飲食業界の人手不足や労働環境の改善といった課題に対し、当社の外食 DX ソリューションを活用することで、店舗運営の効率化（省力化）と、お客様へのサービス品質（ホスピタリティ）向上を両立する、最先端の店舗モデルを構築いたしました。

■導入の背景と狙い

「家族みんなで楽しめるイタリアン」をコンセプトに、幅広い年代のファミリー層や地域住民に愛される「VANSAN 朝霞店」様では、ランチ・ディナー時の混雑期における迅速なサービス提供と、スタッフの負担軽減が課題となっていました。

そこで、当社の配膳 AI ロボットを導入することで、以下のような効果と新たな価値の創造を実現しています。

「運搬の自動化」による圧倒的な省力化と業務効率化

一度に複数の料理や重量のある食器類を安定して安全に運搬。ピークタイムでもスタッフの歩行回数や負担を大幅に削減し、スムーズな配膳・下げ膳業務をサポートします。

「人にしかできないおもてなし」への注力

単純な運搬業務をロボットが担うことで、スタッフはお客様のご案内、おすすめメニューのご提案、細やかな目配りなど、接客本来の「心温まるおもてなし」に集中することが可能になりました。これにより、お子様連れのご家族がより安心して快適に過ごせる空間づくりに貢献します。

■テクノロジーと人の温かみが調和した店舗運営へ

「地域社会への貢献」や「お客様の笑顔と豊かな暮らしのために」を理念に掲げ、地域に根差した店舗運営を推進するサンキョーグループにおいて、今回の「α8号」導入は、現場の負担軽減にとどまらない成果を上げています。

単純作業をロボットがサポートすることで、スタッフがより一層お客様と向き合う時間を創出。最新のテクノロジーと人の温かみが調和した新しい食空間を通じて、これからも朝霞エリアの皆様 に愛される魅力的な店舗づくりを支援してまいります。

■ 導入店舗概要

- 店 舗 名： VANSAN 朝霞店
- 運営会社： サンキョー・プロパティ株式会社（サンキョーグループ）
- 所 在 地： 埼玉県朝霞市
- 業 態： イタリアンレストラン
- 主なメニュー： 自家製パスタ、焼き立てピッツァ、ドルチェ等



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アルファクス・フード・システム SSS 東京本部

担当：坂本、曾ノ木

TEL：03-5649-2100 E-mail：info_s@afs.co.jp

以 上